

新潟県高齢剣友会 月例稽古会の報告

日 時 令和2年7月25日(土) 14時~16時
場 所 燕市体育センター武道場
参加者 31名

新潟県高齢剣友会は会員を中心に県内外から毎月一回の稽古会を開催してまいりました。しかし新型コロナウイルス感染拡大に伴い今年2月の稽古会以後、感染拡大防止のため稽古会を中止しておりましたが、全剣連の稽古自粛解除に伴い7月の稽古会から再開することに致しました。

当日は**感染拡大防止対策**として、全剣連・新剣連のガイドラインの遵守徹底とし、参加者はマスクの着用がなければ入館不可、体育センター入り口で手指の消毒・武道場入り口で非接触型の検温・参加者名簿に記入をしてもらい入場して頂きました。

会員にとっておよそ5ヶ月ぶりの再会とあって全員の顔が喜びに満ちておりました。道場内は蒸し暑く床が滑らない状態でしたが、すべての窓を全開にして通気性・換気に注意し、熱中症対策として会からスポーツドリンクを用意するなど準備しました。

小杉 耐三会長から挨拶を頂いた後、事務方から稽古にあたっての注意事項説明があり、補足説明として新剣連の加藤専務理事から新潟市剣連の稽古中に発生した事例紹介や熱中症対策などの方策が説明されました。

稽古は高齢剣の佐藤理事から準備体操等々を念入りにやってもらい、基本稽古・地稽古とあっという間に予定時間になりました。本当に楽しい勉強になる稽古会でした。

最後に**感染予防行動**としてモップ掛け等清掃の後、モップの柄や照明器具スイッチ等、接触部位の消毒を徹底し閉館しました。

連絡事項(次回から13時~13時45分日本剣道形稽古 14時~15時30分合同稽古)

山田教士八段から「ここにお集まりの皆様は各地域の指導者であり、今後益々剣道のレベルを向上していただきたい。そこで次回からは稽古前に剣道形をやってはどうか?」と言う提案があり、**次回から希望者は木刀持参で全体稽古前の13時から45分間、剣道形を指導していただけることになりました。奮ってご参加ください。**

最後になりましたが関東地方などで新型コロナウイルス感染拡大の兆候がみられます。十分に注意・警戒して楽しい剣道ライフお過ごし下さい。

新潟県高齢剣友会 事務局長 青柳 利則